

5月29日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,494.0	76.025	1,926.7	#N/A
High	4,591.8	76.960	1,948.0	#N/A
Low	4,487.9	74.815	1,908.8	#N/A
Settlement	4,560.5	75.875	1,929.5	#N/A
Change	61.2	-0.037	2.2	#N/A
EFP	\$30.00 \$32.00	¢ 20.00 ¢ 30.00	\$0.00 \$6.00	\$8.00 \$16.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,525.75	4,545.95
Silver	75.785	-
Platinum	1,912.00	1,925.00
Palladium	1,364.00	1,384.00

コメント

Precious Metal

金：上昇 銀：横ばい プラチナ：横ばい パラジウム：横ばい

貴金属市場は、米・イラン協議を巡る不透明感が意識される中、底堅い展開となった。トランプ米大統領がイランとの暫定和平合意について最終判断を見送ったことで、地政学リスクの後退が限定的となり、安全資産としての金に買いが入った。一方で、米・イラン協議進展期待を背景とした原油安や米長期金利の低下も相場を支援。金は一時4,600ドル付近まで上昇した後、利益確定売りに押されて4,540ドル近辺まで上げ幅を縮小した。銀についても、方向感には欠けたものの底堅く推移した。市場では引き続き、中東情勢を巡るヘッドラインが最大の材料となっており、地政学リスクと原油価格動向が金銀相場を左右する展開が続いている。プラチナ・パラジウムはともに方向感に欠ける推移。米・イラン協議を巡る報道やドル動向に左右される展開が続き、パラジウムではロシア産への関税問題が引き続き下支え材料として意識された。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：下落

為替市場ではドル円が小反発した。月末のロンドン・フィキシングに絡むドル売りで一時159.10円まで下落したものの、テクニカルなサポート水準が意識され下げ渋った。米・イラン和平協議の行方を見極めたいとの見方が強く、全体としては159円台前半で方向感に欠ける推移となった。ユーロドルは続伸。月末フローに伴うドル売りを背景に一時1.1686ドルまで上昇し、約2週間ぶりの高値を更新した。ただ、200日移動平均線が上値抵抗として意識され、その後は伸び悩んだ。ユーロ円は5日続伸し、一時185.98円まで上昇した。

ドル円：159.27 ユーロドル：1.1659ドル

6月1日 週の経済指標一覧

	06/01 (月)	06/02 (火)	06/03 (水)	06/04 (木)	06/05 (金)
Americas	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・確報値) 05月	アメリカ・JOLTS求人情件数 04月	アメリカ・ADP雇用者数 05月 [前月比]		
	前 55.3 予 55.3	前 686.6万人 予 687.0万人	前 10.9万人 予 11.2万人		
	アメリカ・ISM製造業景気指数 05月		アメリカ・ISM非製造業景気指数 05月		
	前 52.7 予 53.2		前 53.6 予 53.8		
	前	前	前	前	前
	前	前	前	前	前
APAC	前	前	前	前	前
	前	前	前	前	前
	前	前	前	前	前
EMEA	前	前	前	前	前
	前	前	前	前	前
	前	前	前	前	前

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/5/26	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	24.9	314.4	1,699.5	856.6
Short	6.6	104.0	598.3	1,101.5
Net	18.3	210.5	1,101.2	-244.9
Change	0.1	-3.6	-17.0	-48.3

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。